

市民ワークショップ実施概要（案）

1 目的

小金井市立保育園における役割と役割実現に向けた課題及び今後の市立保育園の解決策（在り方）について、市民ワークショップを開催し多様な意見提案を受け集約を行い、今後の市立保育園の在り方検討委員会に資することを目的とする。

◎市民ワークショップグラドルール

- ① ありのまま…自分の中で気持ち湧いてきたイメージを大切に！
- ② ききあう…他の人の話もよく聴いて違いや個性をたのしもう！
- ③ わかちあう…みんながみんなを気持ちよく！

2 実施時期

- ・ 第 1 回ワークショップを令和 6 年 1 1 月 4 日（月）に開催
- ・ 第 2 回ワークショップを令和 7 年 3 月に開催予定

3 参加者の選考

令和 6 年 7 月 2 9 日から 8 月 1 2 日までの間に実施したアンケート調査の設問の最後にワークショップへの参加意向を確認した。その際に、参加意向者には、メールアドレスを入力してもらい、後日、参加可否確認メールを送付する。なお、参加者は各回 3 0 人程度を想定し、参加者は 1 世帯 1 人とする。

4 検討事項と運営方法

(1) テーマ

- 1 回目「市立保育園の役割・課題について」
- 2 回目「市立保育園の今後の在り方について」

(2) 内容

今までの在り方検討委員会の協議内容を示しつつ、市立保育園における役割や役割実現に向けた課題、今後の市立保育園の在り方など地域における市立保育園に求められるものなどの意見やアイデアをうかがう。

(3) 実施方法

参加者は 3 0 人程度とし、内訳は、公立保育園の保護者 1 0 人、民間保育園の保護者 1 0 人、一般市民 1 0 人とする。なお、ワークショップ全体及びグループの進行は、支援委託業者がファシリテーターとして会議を進行する。

5 その他

- (1) 在り方検討委員会委員の出席については、正副委員長に出席を依頼し委員会における検討経過の説明をお願いする。
- (2) 参加者に自由闊達な議論を促すため傍聴はなしとする。
- (3) 所要時間は、3 時間程度を想定し 1 回の謝礼は 2 千円とする。また、何れか 1 回の参加も可、2 回共に参加も可とする。